

# たくさんの善意が集まっています。

日本赤十字社沖縄県支部西原町分区（上間明分区長）では、義援金の募集を行っています。これまで、町内の各公共施設に募金箱を設置。各自治会を通じて町民に募金を呼びかけるなどして、義援金を募りました。また、たくさんの団体・企業などが自主的に募金活動に取り組み、集まった義援金を西原町分区に寄附しています。さらに支援物資も同様に、個人や団体・企業から多くの申し出があり、ウエットタオルなどの物資を被災地へ送りました。これまでに寄せられた善意をご紹介します。（平成23年4月15日現在）

## 義援金

西原町役場で受け付けた総額：**7,481,735 円**  
 （主な内訳 ●企業・団体等・・・4,490,573 円 ●自治会・・・2,385,714 円  
 ●公共施設募金箱・・・317,587 円）

## 義援金寄附団体

氏名	金額	氏名	金額
医療法人 愛和会	1,000,000	西原町議会議員 19 名	57,000
太田小児科医院	1,000,000	西原町ゲートボール同好会	39,000
太田小児科設置募金箱	42,379	西原町建設協力会	100,000
お父 ring 沖縄(旧さわふじパパ)	9,878	西原水曜会テニスクラブ一同	13,800
小那覇青年会	275,745	西原町内テニス愛好者	6,249
株式会社宮昌工業	300,000	花の店アリス	9,768
株式会社ナカソネ電省	100,000	ふれあい市実行委員会	86,943
七福亭	42,791	美咲区婦人会	20,000
宗教法人 那覇バプテスト協会	100,000	焼肉ダイニング幸	7,148
東洋電子株式会社	100,000	有限会社 西喜建設	10,000
匿名	30,000	有限会社友信自動車	500,000
匿名	38,850	有限会社平伊工業	100,000
匿名	10,900	リウコン株式会社	500,000



太田小児科医院(太田計院長)より義援金



医療法人愛和会(宮城光吉会長)より義援金



沖縄日野出(株)(平良盛也代表取締役社長)よりウエットタオル寄贈

## ●サッカーチャリティーマッチ開催●



東北地方太平洋沖地震 JFL 復興支援試合「ゆいまーるマッチ〜がんばろうニッポン〜」と銘打ったチャリティーマッチが3月27日、町運動公園で開催されました。試合は JFL リーグの FC 琉球と九州リーグの海邦銀行 SC が対戦。試合前には、両チーム選手、観客全員で被災地へ黙とうを捧げ、選手たちは喪章をつけてプレーしました。この試合では、被災地復興支援募金や選手の愛用品のチャリティーオークションが行われ、グッズや飲食販売の売上の1部が募金にあてられるなど、たくさんの義援金が集まりました。

## 支援物資

町で受け付けた支援物資は以下のとおりです。沖縄県は福島県への物資提供を担当しており、被災地からの依頼に応じて物資を提供しています。また、寄せられる支援物資等の一部を、町内の県営団地や個人で受け入れている被災者にも生活物資（品物に限定あり）の提供を行うことにしています。

## 支援物資受付 集計表

支援物資内容	合計	支援物資内容	合計
毛布（新品もしくはクリーニング済）	20 枚	タオルケット	3 枚
使い捨ておむつ（小児用）[未使用・未開封]	23 袋	ウエットタオル	200 セット
おしり拭き 赤ちゃん用	9 袋	ベビーバス	1 個
使い捨ておむつ（大人用）[未使用・未開封]	2 袋	ベビーカー	1 個
ブルーシート [未使用・未開封]	10 枚	ベビーイス	1 個
タオル [未使用]	593 枚	冷蔵庫	1 台
ボックスティッシュ	279 箱	洗濯機	1 台
トイレトペーパー	2 ロール	電子レンジ	1 台

## 被災者受け入れ

地震や津波で被災したり福島第1原発の事故で避難指示を受けるなどして、西原町に避難している方が少なくとも5世帯以上、町立小中学校に転入した児童生徒が6名います。被災者に対しては、個人や地域での心配りや支えが何よりの支援です。ご協力よろしくお祈りします。

## 職員の派遣

被災地では、救援・復興活動などに従事する人員が不足しています。そのため西原町では、技術職や保健師職などの専門職及び一般事務職の職員の派遣を予定しています。関係機関と調整して随時派遣を実施します。

# 西原から 高まる広がる 支援の心

— 東日本大震災支援情報 —



西原中学校生徒会の募金活動

3月11日午後2時46分ごろ、三陸沖を震源に発生した東日本大震災。国内観測史上最大M9.0の地震と津波・火災、福島第1原子力発電所の事故などにより、関東・東北地方を中心に未曾有の被害を受けました。被害を受けたすべてのみなさまに、心よりお見舞い申し上げ、犠牲となった方へ追悼とご冥福をお祈りします。マスクミドでは連日、被災地の情報が伝えられており、国内外で支援の動きが活発になっています。西原町内でも、直面している危機的な状況を乗り越えるために協力しようとして、多くの義援金や支援物資などが寄せられ、支援の輪が広がっています。このたびの震災は、日本がこれまで経験したことのない状況とも言われています。被災地が復興するまでには長い時間が必要のため、継続的な支援が必要になります。西原町ではこれからも義援金の募集など、被害地域の支援のための活動を継続します。みなさんのご協力よろしくお祈りします。

## 西原町役場の東日本大震災支援体制（窓口）について

西原町における被災者支援に関する窓口は以下のとおりです。詳細は各担当課へお問い合わせください。

役割	担当部署	お問い合わせ
人材派遣に関すること	総務部総務課	945-5011
支援対策総合窓口	総務部総務課	945-5011
義援金に関すること	福祉部福祉課	945-5311
支援物資（受付等）に関すること	建設部土木課	945-4415
被災者（児童等）受入に関すること	教育委員会教育部教育総務課	945-3655

西原町では、県営住宅や親類・知人などをたよって避難された方に対し、行政サービス等の支援・配慮を行います。お気軽にお問い合わせください。

主な支援内容	担当課	お問い合わせ
生活用品の補助	建設部土木課	945-4415
幼稚園の入園料の減免・児童生徒の就学援助	教育委員会教育部学校教育課	945-5039
上下水道料金の減免	建設部上下水道課	945-4934
保育所・子育て支援に関すること	福祉部福祉課	945-5311
国民健康保険の減免・検診などに関すること	福祉部健康推進課	945-4791
介護保険料の減免・介護サービスなどに関すること	福祉部介護支援課	945-5013
指定ゴミ袋の配布	総務部町民生活課（環境保全係）	945-5018
住民票等の発行手数料免除	総務部町民生活課（住民係・戸籍係）	945-5012

## 義援金の口座振込みについて

下記の機関で義援金の振込を受け付けています。義援金を直接、口座振込で支払う場合は、次の金融機関の口座へお振込みください。

### 1. 沖縄県

口座名義：東北地方太平洋沖地震義援金 環境生活部長 下地寛

- 沖縄銀行 県庁出張所 普通 No.1283113
- 琉球銀行 県庁出張所 普通 No.178198
- 沖縄海邦銀行 県庁内出張所 普通 No.0076838
- 沖縄県労働金庫 県庁支店 普通 No.3245801
- コザ信用金庫 那覇支店 普通 No.2020285
- 沖縄県農業協同組合 本店 普通 No.0015234
- ゆうちょ銀行 一七九店 当座 No.0070746

※窓口では振込手数料は免除されます。ただし、ゆうちょ銀行派は振込手数料がかかります。

※沖縄県では、領収書の発行は行っていません。

### 2. 日本赤十字社沖縄県支部

口座名義：日本赤十字社沖縄県支部 支部長 仲井眞弘多

- 沖縄銀行 古波蔵支店 普通 No.1270310
- 琉球銀行 古波蔵支店 普通 No.272759
- 沖縄海邦銀行 壺川支店 普通 No.501082
- 沖縄県労働金庫 本店営業部 普通 No.3245476
- コザ信用金庫 那覇支店 普通 No.2007299
- 郵便振替 No.00140-8-507 加入者名「日本赤十字社東日本大震災義援金」

※窓口では振込手数料は免除されます。（沖縄銀行はATMでも可能）

## 【一口メモ】義援金と支援金

募金には、大きく「義援金」と「支援金」があります。

集められた義援金は、義援金配分委員会で配分先を決定し、日本赤十字社から被災自治体を通じて全額、直接被災者へ支給されます。

支援金は、被災地での活動（医療救護班の派遣や救援物資の搬送など）を支えるために必要なお金です。今回の震災はかつてない長期的な支援が必要となっており、この支援金も義援金と同じように必要な資金です。